

高品質で早生性に優れた 渡辺交配 11月どり良質系キャベツ！

なぎさ 新発売 キャベツ (NX-BY824)

「なぎさ」キャベツは、11月収穫がメインです。当地の11月収穫の作型では、酷暑時に播種・育苗・定植を行う必要がありますが、ここ数年の酷暑の影響で育苗に失敗したり、うまく活着させることができなかったりと、生育の初期でつまづくケースが多くみられるようになりました。そのため、この時期を避けて12月～1月に出荷を開始する方が増えてきています。

この「なぎさ」キャベツは、高温条件下でも順調に肥大が進むので、出荷が少ない11月どりを狙えます。

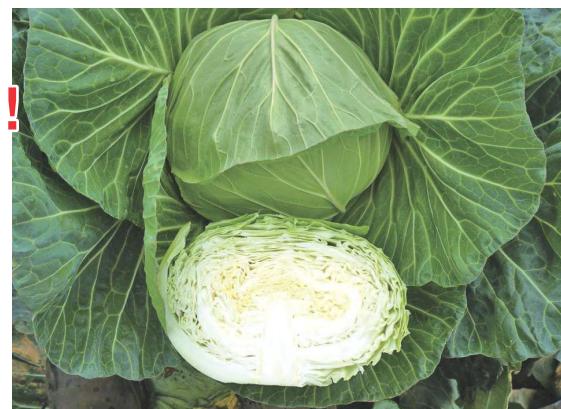
2024年は例年にはほど暑さが厳しい年でしたが、「なぎさ」キャベツは順調に肥大し、スムーズに出荷することができました。

本品種開発の狙い

- 早生で在圃性に優れた品種の開発。
- 中間地、暖地の11月どりにおいて、品質の良い良質系品種の開発。

品種特性

- 定植後60～65日で収穫できる良質系早生品種。
- 球重1.5～2.0kgの甲高扁円球で揃いがよく、形状安定。
- 球葉は滑らかで波打ちが少なく、球色に光沢がある。
- 葉はやや肉厚で、歯切れのよい食感。
- 萎黄病抵抗性Aタイプをもつ。



2024年の試験結果

7月下旬～8月上旬播種で10月下旬～11月に収穫ができた。慣行品種の中で最も早く収穫でき、相場の高い時期に収穫することができた。結球・肥大が遅れる品種が続出する中、「なぎさ」キャベツは酷暑に負けず、順調に生育した。

神奈川県横須賀市(2024年11月:三浦半島地区春系キャベツ 品種比較展示園)



他品種が小玉傾向の中で、「なぎさ」キャベツは順調に肥大し、最も早く収穫できた。
(2024年8月15日播種→9月15日定植→11月21日撮影 株間30cm 条間50cm)

神奈川県三浦市



8月5日播種→
11月15日～収穫



地床での育苗時期から、猛暑の影響は少なく生理障害もほぼなかった。

栽培の注意点:無理な早まきや遅まきには注意して下さい。特に遅まきの場合には、形状が乱れることもありますので、播種適期を守って下さい。